

# 特集 JA自己改革

令和4年度(2022年度)～令和6年度(2024年度)3ヵ年計画  
JA自己改革の実践  
「組合員・JA・地域が紡ぐ知恵と創造と協同の輪」  
～令和6年の取り組み報告～

©よい食P



## 持続可能な組織基盤の確立

- (1) 対話運動を通じた組織、事業の運営
- (2) 組合員組織の基盤強化
- (3) 組合員のアクティブ・メンバーシップの確立

## 女性部

女性部は地区ごとに7支部があり、エコ石けん作りや手芸教室、ハイキング、研修旅行など多様な活動をしています。



夏まつり流し踊り



女性部機関誌「やまなみ」100号を発行

## 青年部

地元産産物の販売で管内農業のPRに努めています。青年部は日の出町産物まつりとあきる野市産物まつりで展示した花・野菜至胎の宝分けの売上金を向市町の社会福祉協議会へ寄付しました。出前授業として、あきる野市の中学校に行き子どもが食育授業を行いました。



中学校での出前授業

## 経済センター直売所モニター

11月に直売所モニターによるJAの直売所視察を行いました。モニター目録での改善点や要望などを直売所の運営に反映させていきます。



視察先で説明を聞くモニター

## 年金友の会

第10回クラウンゴルフ大会を開催。各地区より18チーム130人の選手が参加しました。



プレーを楽しむ参加者

## 都民と「食」JAが織りなす地域社会の実現

- (1) 都民に向けた広報活動の強化
- (2) 豊かでくらしやすい地域社会づくり
- (3) 都市農業の多面的機能の発揮

## 地域コミュニティ事業

各店舗が地域交流の拠点に



私沢の滝ふるさと夏まつり

## 農業体験支援

保育園・幼稚園・小学校で年間を通して支援をしています。



稲作体験

## イベントに協力

イベントの参加賞として、3月に五日市地区特産で江戸東京野菜の「のらぼう菜」を提供しました。



手渡されるのらぼう菜

## 市内小・中学校 社会科見学会など受入れ

各直売所で市内の小・中学校の社会科見学会、職場体験を受入れています。



見学会に訪れた小学生ら

## 8月31日野菜の絵コンテスト

8月31日(やさいのひ)に合わせて、野菜の絵コンテストを開催しました。小学生以下の子どもたちから556点の応募がありました。



組合長賞受賞作品

JAは引き続き自己改革に、積極的に取り組んでまいります。

## <基本方針>

「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として、持続可能な東京農業と、豊かで暮らしやすい地域社会の実現に向け、「持続可能な東京農業の確立」・「持続可能な組織基盤の確立」・「不断の自己改革の実践を支えるJA経営基盤の確立」・「都民と「食」JAが織りなす地域社会の実現」の4つのテーマの実践に徹底して取り組んでいます。

## 持続可能な東京農業の確立

- (1) 生産・販売事業の強化による農業者の所得増大
- (2) 直売所を拠点とした地域戦略
- (3) 次世代つなぐ事業承継と都市農地の保全
- (4) 農業の担い手の育成・支援
- (5) 新たな都市農業政策の立案

## 耕作支援・農機具無料点検など

農機具の無料点検・無料オイル交換の特別キャンペーンを年に2回、行っています。2024年3月に日の出、10月に地戸・五日市で無料点検を行いました。

無料点検会場

## 農業用廃菜ビニール・廃菜農薬の回収

農業で出るごみ、産業廃棄物の適正処理。農業用廃菜ビニールの回収は、1997年から行っています。2024年は回収品目に廃プラスチックを追加し11月に64袋回収しました。登録が失効した農薬、有効期限の切れた農薬を年1回、回収しています。

廃農薬を重る職員

## 生分解性マルチの特別価格販売

プラゴミ削減に向け、農業用生分解性マルチを特別価格販売し農業廃棄物の削減を支援しています。

## 営農相談

### 相談受付日

日・月・木・金曜日の週4日

営農支援センターでは営農アドバイザーが農業について相談をお受けしています。月1回生有・病害虫情報を発信しました。情報は、ホームページにも掲載しています。

## 第3回農産物品評会

JAあきがわ主催の品評会を開催。「野菜の部」「果実の部」「花き・植木の部」「加工品」その他の部の4部門に計159点の出品がありました。



特別賞を受賞した野菜

## 獣害対策・電気柵支援

獣害対策の電気柵「デンエモノ」の購入費用を半額助成しています。

獣害対策講習会

## 不断の自己改革の実践を支えるJA経営基盤の確立

### 子どものぬり展

書道展と同時間開催しました。管内の保育園、幼稚園6園から385人の作品が集まりました。



## 小・中学生書道コンクール

- (1) JA経営基盤強化
- (2) 中央会・連合会等との連携強化



半紙の部、糸巻の部、合わせて313点の応募がありました。

## JA東京アグリパーワ

JA東京南新宿ビル1階のJA東京アグリパーク内で、3月に「のらぼう菜フェア」・6月に「秋川梁谷恵みフェスタ」を開催しました。

